



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 ソニーグループ株式会社

コード番号 6758 URL <http://www.sony.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 吉田 憲一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 早川 禎彦 TEL 03-6748-2111 (代表)

四半期報告書提出予定日 2022年8月4日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高及び 金融ビジネス収入		営業利益		税引前 四半期純利益		四半期純利益		当社株主に帰属 する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,311,494	2.4	306,963	9.6	291,376	2.9	218,306	2.4	218,196	3.0	△168,565	-
2022年3月期第1四半期	2,256,843	15.0	280,068	26.3	283,210	5.5	213,115	4.4	211,829	9.4	280,008	59.8

	基本的1株当たり 四半期純利益	希薄化後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	176.46	175.21
2022年3月期第1四半期	170.95	169.22

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	30,374,896	6,972,228	6,917,863	22.8
2022年3月期	30,480,967	7,197,249	7,144,471	23.4

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	30.00	-	35.00	65.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期 (予想)	-	35.00	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期の期末配当予想額については未定です。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高及び 金融ビジネス収入		営業利益		税引前利益		当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	11,500,000	15.9	1,110,000	△7.7	1,070,000	△4.3	800,000	△9.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期1Q	1,261,081,781株	2022年3月期	1,261,081,781株
2023年3月期1Q	24,606,610株	2022年3月期	24,078,136株
2023年3月期1Q	1,236,488,860株	2022年3月期1Q	1,239,161,674株

(注) 1株当たり情報（連結）の算定の基礎となる株式数については、1(6)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項3をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提条件その他に関する事項については、添付資料22ページ「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください。

当社は、本決算短信とあわせて、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載しています。

## ○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表 .....	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	2
(2) 要約四半期連結損益計算書〔第1四半期連結累計期間〕 .....	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書〔第1四半期連結累計期間〕 .....	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書〔第1四半期連結累計期間〕 .....	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書〔第1四半期連結累計期間〕 .....	8
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
1. セグメント情報 .....	10
2. 継続企業の前提に関する注記 .....	17
3. 会計方針及びその他の事項 .....	17
4. 重要な後発事象 .....	18
2. 2022年度の連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	19

全ての財務情報はIFRSに則って算出されています。  
ソニーグループ(株)及びソニーグループ(株)の連結子会社を以下「ソニー」又は「ソニーグループ」と記載します。

[監査対象外]

## 1. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	2021年度末 (2022年3月31日)	2022年度 第1四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)	増減
(資産の部)			
流動資産			
現金及び現金同等物	2,049,636	1,371,867	△677,769
金融分野における投資及び貸付	360,673	332,422	△28,251
営業債権、その他の債権及び契約資産	1,628,521	1,775,516	146,995
棚卸資産	874,007	1,093,667	219,660
その他の金融資産	149,301	147,070	△2,231
その他の流動資産	473,070	563,979	90,909
流動資産合計	5,535,208	5,284,521	△250,687
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資	268,513	281,927	13,414
金融分野における投資及び貸付	18,445,088	18,024,195	△420,893
有形固定資産	1,113,213	1,155,401	42,188
使用権資産	413,430	431,243	17,813
のれん	952,895	1,074,013	121,118
コンテンツ資産	1,342,046	1,461,238	119,192
その他の無形資産	450,103	476,169	26,066
繰延保険契約費	676,526	688,780	12,254
繰延税金資産	298,589	321,064	22,475
その他の金融資産	696,306	883,179	186,873
その他の非流動資産	289,050	293,166	4,116
非流動資産合計	24,945,759	25,090,375	144,616
資産合計	30,480,967	30,374,896	△106,071

(単位：百万円)

区分	2021年度末 (2022年3月31日)	2022年度 第1四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)	増減
(負債の部)			
流動負債			
短期借入金	1,976,553	1,917,701	△58,852
1年以内に返済期限の到来する長期借入 債務	171,409	216,522	45,113
営業債務及びその他の債務	1,843,242	1,961,784	118,542
銀行ビジネスにおける顧客預金	2,886,361	2,955,103	68,742
未払法人所得税	106,092	128,277	22,185
映画分野における未払分配金債務	190,162	215,970	25,808
その他の金融負債	97,843	86,292	△11,551
その他の流動負債	1,488,488	1,386,708	△101,780
流動負債合計	8,760,150	8,868,357	108,207
非流動負債			
長期借入債務	1,203,646	1,198,083	△5,563
退職給付に係る負債	254,548	255,533	985
繰延税金負債	696,492	475,923	△220,569
保険契約債務その他	7,039,034	7,200,722	161,688
生命保険ビジネスにおける契約者勘定	4,791,295	4,799,410	8,115
映画分野における未払分配金債務	220,113	241,845	21,732
その他の金融負債	211,959	244,400	32,441
その他の非流動負債	106,481	118,395	11,914
非流動負債合計	14,523,568	14,534,311	10,743
負債合計	23,283,718	23,402,668	118,950

(単位：百万円)

区分	2021年度末 (2022年3月31日)	2022年度 第1四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)	増減
(資本の部)			
当社株主に帰属する資本			
資本金	880,365	880,365	—
資本剰余金	1,461,053	1,459,138	△1,915
利益剰余金	3,760,763	3,934,581	173,818
累積その他の包括利益	1,222,332	831,906	△390,426
自己株式	△180,042	△188,127	△8,085
当社株主に帰属する資本合計	7,144,471	6,917,863	△226,608
非支配持分	52,778	54,365	1,587
資本合計	7,197,249	6,972,228	△225,021
負債及び資本合計	30,480,967	30,374,896	△106,071

## (2) 要約四半期連結損益計算書 [第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)]

(単位:百万円)

区分	2021年度 第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	2022年度 第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減
売上高及び金融ビジネス収入			
売上高	1,844,713	2,016,037	171,324
金融ビジネス収入	412,130	295,457	△116,673
売上高及び金融ビジネス収入合計	2,256,843	2,311,494	54,651
売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用			
売上原価	1,248,773	1,391,667	142,894
販売費及び一般管理費	345,302	406,766	61,464
金融ビジネス費用	388,069	214,100	△173,969
その他の営業損(益)(純額)	△1,101	△2,725	△1,624
売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用合計	1,981,043	2,009,808	28,765
持分法による投資利益(損失)	4,268	5,277	1,009
営業利益	280,068	306,963	26,895
金融収益	11,685	14,382	2,697
金融費用	8,543	29,969	21,426
税引前利益	283,210	291,376	8,166
法人所得税	70,095	73,070	2,975
四半期純利益	213,115	218,306	5,191
四半期純利益の帰属			
当社株主	211,829	218,196	6,367
非支配持分	1,286	110	△1,176

(単位:円)

区分	2021年度 第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	2022年度 第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減
1株当たり情報			
当社株主に帰属する四半期純利益			
－基本的	170.95	176.46	5.51
－希薄化後	169.22	175.21	5.99

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書〔第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)〕

(単位:百万円)

区分	2021年度 第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	2022年度 第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減
四半期包括利益			
四半期純利益	213,115	218,306	5,191
その他の包括利益(税効果考慮後)			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の変動	26,370	△2,118	△28,488
確定給付制度の再測定	△1,697	116	1,813
持分法によるその他の包括利益	△14	208	222
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する負債性金融商品の変動	34,994	△634,493	△669,487
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△198	△1,117	△919
保険契約評価調整額	285	521	236
在外営業活動体の換算差額	7,184	247,333	240,149
持分法によるその他の包括利益	△31	2,679	2,710
その他の包括利益(税効果考慮後)合計	66,893	△386,871	△453,764
四半期包括利益	280,008	△168,565	△448,573
四半期包括利益の帰属			
当社株主	278,349	△172,114	△450,463
非支配持分	1,659	3,549	1,890



## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(2021年6月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	利益剰余金	累積その他の の包括利益	自己株式	当社株主に 帰属する 資本合計	非支配持分	資本合計
2021年4月1日現在残高	880,214	1,489,597	2,914,503	1,520,257	△124,228	6,680,343	43,996	6,724,339
四半期包括利益								
四半期純利益			211,829			211,829	1,286	213,115
その他の包括利益(税効果考慮 後)				66,520		66,520	373	66,893
四半期包括利益合計			211,829	66,520		278,349	1,659	280,008
利益剰余金への振替額			△1,698	1,698		—		—
株主との取引等								
新株予約権の行使		△1	△70		1,450	1,379		1,379
転換社債型新株予約権付社債の 株式への転換		△109	△293		2,626	2,224		2,224
株式にもとづく報酬		1,447				1,447		1,447
配当金			△37,177			△37,177	△2,029	△39,206
自己株式の取得					△7,548	△7,548		△7,548
自己株式の処分		1			1	2		2
非支配持分株主との取引及びそ の他		△15,823				△15,823	2,188	△13,635
2021年6月30日現在残高	880,214	1,475,112	3,087,094	1,588,475	△127,699	6,903,196	45,814	6,949,010

当第1四半期連結累計期間(2022年6月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	利益剰余金	累積その他の の包括利益	自己株式	当社株主に 帰属する 資本合計	非支配持分	資本合計
2022年4月1日現在残高	880,365	1,461,053	3,760,763	1,222,332	△180,042	7,144,471	52,778	7,197,249
四半期包括利益								
四半期純利益			218,196			218,196	110	218,306
その他の包括利益(税効果考慮 後)				△390,310		△390,310	3,439	△386,871
四半期包括利益合計			218,196	△390,310		△172,114	3,549	△168,565
利益剰余金への振替額			116	△116		—		—
株主との取引等								
新株予約権の行使		△1	△8		943	934		934
転換社債型新株予約権付社債の 株式への転換		△125	△1,191		3,775	2,459		2,459
株式にもとづく報酬		2,493				2,493		2,493
配当金			△43,295			△43,295	△4,219	△47,514
自己株式の取得					△12,805	△12,805		△12,805
自己株式の処分		1			2	3		3
非支配持分株主との取引及びそ の他		△4,283				△4,283	2,257	△2,026
2022年6月30日現在残高	880,365	1,459,138	3,934,581	831,906	△188,127	6,917,863	54,365	6,972,228

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 [第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)]

(単位:百万円)

区分	2021年度 第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	2022年度 第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	283,210	291,376
営業活動から得た又は使用した(△)現金及び現金同等物 (純額)への税引前利益の調整		
減価償却費及び償却費(契約コストの償却を含む)	177,922	245,471
繰延保険契約費の償却費	15,042	26,826
その他の営業損(益)(純額)	△1,101	△2,725
有価証券に関する損(益)(純額)(金融分野以外)	△742	21,197
持分法による投資(利益)損失(純額)(受取配当金相殺後)	2,250	△145
保険契約債務その他の増加	95,162	167,968
生命保険ビジネスにおける契約者勘定の非資金取引の増加・減少(△)	104,840	△63,509
生命保険ビジネスにおける契約者勘定の収入	35,427	71,406
資産及び負債の増減		
営業債権及び契約資産の増加	△74,204	△37,200
棚卸資産の増加	△120,542	△176,257
金融分野における投資及び貸付の増加	△317,798	△439,608
コンテンツ資産の増加	△132,147	△110,459
繰延保険契約費の増加	△26,203	△36,652
営業債務の増加	55,195	3,467
銀行ビジネスにおける顧客預金の増加	38,039	83,965
生命保険ビジネス及び銀行ビジネスにおける借入債務の増加・減少(△)	241,847	△102,932
その他の金融資産及びその他の資産(流動)の減少	8,252	1,748
その他の金融負債及びその他の負債(流動)の減少	△134,060	△173,117
法人所得税の支払額	△65,753	△65,398
その他	14,098	△135,440
営業活動から得た又は使用した(△)現金及び現金同等物 (純額)	198,734	△430,018

(単位：百万円)

区分	2021年度 第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	2022年度 第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及びその他の無形資産の購入	△93,521	△106,968
有形固定資産及びその他の無形資産の売却	1,356	2,372
投資及び貸付（金融分野以外）	△32,045	△146,838
投資の売却又は償還及び貸付の回収（金融分野以外）	9,328	3,645
ビジネスの買収による支出	△76,155	△44,605
ビジネスの売却による収入	6,012	—
その他	△6,212	△22,663
投資活動に使用した現金及び現金同等物（純額）	△191,237	△315,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増加・減少（△）（純額）	△4,415	48,013
長期借入債務による調達	6,102	5,955
長期借入債務の返済	△23,703	△25,382
配当金の支払	△36,849	△42,932
自己株式の取得	△7,548	△12,805
その他	△1,029	△2,826
財務活動に使用した現金及び現金同等物（純額）	△67,442	△29,977
現金及び現金同等物に対する為替相場変動の影響額	△1,819	97,283
現金及び現金同等物の純減少額	△61,764	△677,769
現金及び現金同等物期首残高	1,786,982	2,049,636
現金及び現金同等物四半期末残高	1,725,218	1,371,867

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

## 1. セグメント情報

(ビジネスセグメント情報)

第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

売上高及び金融ビジネス収入	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス:			
外部顧客に対するもの	602,158	588,461	△13,697
セグメント間取引	13,652	15,655	2,003
計	615,810	604,116	△11,694
音楽:			
外部顧客に対するもの	252,222	305,353	53,131
セグメント間取引	2,651	2,717	66
計	254,873	308,070	53,197
映画:			
外部顧客に対するもの	204,378	341,247	136,869
セグメント間取引	358	130	△228
計	204,736	341,377	136,641
エンタテインメント・テクノロジー&サービス:			
外部顧客に対するもの	566,519	543,906	△22,613
セグメント間取引	9,749	8,404	△1,345
計	576,268	552,310	△23,958
イメージング&センシング・ソリューション:			
外部顧客に対するもの	197,885	219,223	21,338
セグメント間取引	20,172	18,619	△1,553
計	218,057	237,842	19,785
金融:			
外部顧客に対するもの	412,130	295,457	△116,673
セグメント間取引	2,255	2,299	44
計	414,385	297,756	△116,629
その他:			
外部顧客に対するもの	18,217	15,557	△2,660
セグメント間取引	3,769	3,777	8
計	21,986	19,334	△2,652
全社(共通)及びセグメント間取引消去	△49,272	△49,311	△39
連結合計	2,256,843	2,311,494	54,651

(注) ゲーム&ネットワークサービス(以下「G&NS」)分野におけるセグメント間取引は、主としてエンタテインメント・テクノロジー&サービス(以下「E T & S」)分野に対するものです。E T & S分野におけるセグメント間取引は、主としてG&NS分野に対するものです。イメージング&センシング・ソリューション(以下「I & S S」)分野におけるセグメント間取引は、主としてG&NS分野及びE T & S分野に対するもので

す。全社（共通）及びセグメント間取引消去には、ブランド及び特許権使用によるロイヤルティ収入が含まれています。

（単位：百万円）

営業利益（損失）	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス	83,259	52,762	△30,497
音楽	55,380	60,973	5,593
映画	25,354	50,655	25,301
エンタテインメント・テクノロジー&サービス	71,751	53,568	△18,183
イメージング&センシング・ソリューション	30,479	21,689	△8,790
金融	24,013	81,306	57,293
その他	4,154	2,865	△1,289
計	294,390	323,818	29,428
全社（共通）及びセグメント間取引消去	△14,322	△16,855	△2,533
連結合計	280,068	306,963	26,895

上記の営業利益（損失）は、売上高及び金融ビジネス収入から売上原価、販売費・一般管理費及びその他の一般費用を差し引き、持分法による投資利益（損失）を加えたものです。

注記3. 会計方針及びその他の事項「セグメント区分」に記載されているとおり、2022年4月より、従来のエレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション（以下「E P & S」）分野をE T & S分野に名称変更しました。なお、この変更にとまなうセグメント間の事業組替えはありません。

(製品カテゴリー別売上高内訳)

下記の表は、各セグメントにおける製品カテゴリー別の外部顧客に対する売上高及び金融ビジネス収入です。ソニーのマネジメントは、各セグメントをそれぞれ単一のオペレーティング・セグメントとして意思決定を行っています。

第1四半期連結累計期間（6月30日に終了した3ヵ月間）

(単位：百万円)

項目	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	増減
ゲーム&ネットワークサービス			
デジタルソフトウェア・アドオンコンテンツ	320,436	285,845	△34,591
ネットワークサービス	101,986	106,523	4,537
ハードウェア・その他	179,736	196,093	16,357
計	602,158	588,461	△13,697
音楽			
音楽制作（ストリーミング）	109,109	139,111	30,002
音楽制作（その他）	42,780	60,456	17,676
音楽出版	47,132	63,057	15,925
映像メディア・プラットフォーム	53,201	42,729	△10,472
計	252,222	305,353	53,131
映画			
映画製作	79,503	123,125	43,622
テレビ番組制作	61,288	139,161	77,873
メディアネットワーク	63,587	78,961	15,374
計	204,378	341,247	136,869
エンタテインメント・テクノロジー&サービス			
テレビ	221,021	141,793	△79,228
オーディオ・ビデオ	73,089	91,060	17,971
静止画・動画カメラ	116,410	139,703	23,293
モバイル・コミュニケーション	81,413	99,030	17,617
その他	74,586	72,320	△2,266
計	566,519	543,906	△22,613
イメージング&センシング・ソリューション	197,885	219,223	21,338
金融	412,130	295,457	△116,673
その他	18,217	15,557	△2,660
全社（共通）	3,334	2,290	△1,044
連結	2,256,843	2,311,494	54,651

G&NS分野のうち、デジタルソフトウェア・アドオンコンテンツカテゴリーにはSony Interactive Entertainmentがネットワークを通じて販売するソフトウェアタイトル及びアドオンコンテンツ、ネットワークサービスカテゴリーにはゲーム、ビデオ及び音楽コンテンツ関連のネットワークサービス、ハードウェア・その他カテゴリーには家庭用ゲーム機、パッケージソフトウェア、周辺機器及び外部プラットフォーム向け自社制作ソフトウェアなどが主要製品として含まれています。音楽分野のうち、音楽制作（ストリーミング）にはストリーミングによるデジタルの音楽制作物の販売、音楽制作（その他）にはパッケージ及びダウンロードによるデジタルの音楽制作物の販売やアーティストのライブパフォーマンスからの収入、音楽出版には楽曲の詞、曲の管理及びライセンス、映像メディア・プラットフォームにはアニメーション作品及びゲームアプリケーションの制作・販売、音楽・映像関連商品の様々なサービス提供などが含まれています。映画分野のうち、映画製作には実写及びアニメーション映画作品の全世界での製作・買付・配給・販売、テレビ番組制作にはテレビ番組の制作・買付・販売、メディアネットワークには全世界でのテレビ、デジタルのネットワークオペレーションなどが含まれています。E T & S分野のうち、テレビカテゴリーには液晶テレビ、有機ELテレビ、オーディオ・ビデオカテゴリーにはブルーレイディスクプレーヤー/レコーダー、家庭用オーディオ、ヘッドホン、メモリ内蔵型携帯オーディオ、静止画・動画カメラカテゴリーにはレンズ交換式カメラ、コンパクトデジタルカメラ、民生用・放送用ビデオカメラ、モバイル・コミュニケーションカテゴリーにはスマートフォン、インターネット関連サービス、その他カテゴリーにはプロジェクターなどを含むディスプレイ製品、医療用機器などが主要製品として含まれています。

## (金融分野を分離した財務情報)

以下の表は金融分野の要約財務諸表、及び金融分野を除くソニー連結の要約財務諸表です。これらの要約財務諸表はソニーの要約四半期連結財務諸表の作成に用いられたIFRSには準拠していませんが、金融分野はソニーのその他のセグメントとは性質が異なるため、ソニーはこのような比較表示が要約四半期連結財務諸表の理解と分析に役立つものと考えています。なお、以下の金融分野と金融分野を除くソニー連結の金額には両者間の取引を含んでおり、両者の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺する前の金額となっています。これらの相殺消去を反映した後のものがソニー連結の金額です。

## 要約財政状態計算書

(単位：百万円)

科 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結	
	2021年度末	2022年度 第1四半期 連結会計期間末	2021年度末	2022年度 第1四半期 連結会計期間末	2021年度末	2022年度 第1四半期 連結会計期間末
流動資産						
現金及び現金同等物	889,140	616,767	1,160,496	755,100	2,049,636	1,371,867
金融分野における投資及び貸付	360,673	332,422	-	-	360,673	332,422
営業債権、その他の債権及び契約資産	169,929	177,112	1,478,620	1,622,041	1,628,521	1,775,516
棚卸資産	-	-	874,007	1,093,667	874,007	1,093,667
その他の金融資産	81,174	51,413	68,124	95,647	149,301	147,070
その他の流動資産	72,441	68,805	450,953	561,746	473,070	563,979
流動資産合計	1,573,357	1,246,519	4,032,200	4,128,201	5,535,208	5,284,521
非流動資産						
持分法で会計処理されている投資	-	-	268,513	281,927	268,513	281,927
金融分野における投資及び貸付	18,445,088	18,024,195	-	-	18,445,088	18,024,195
金融分野への投資（取得原価）	-	-	550,483	550,483	-	-
有形固定資産	18,010	16,187	1,095,241	1,138,886	1,113,213	1,155,401
使用権資産	73,774	79,001	339,658	352,630	413,430	431,243
のれん及び無形資産（コンテンツ資産含む）	72,578	71,609	2,672,466	2,939,811	2,745,044	3,011,420
繰延保険契約費	676,526	688,780	-	-	676,526	688,780
繰延税金資産	-	-	332,330	337,855	298,589	321,064
その他の金融資産	37,037	48,277	663,233	838,997	696,306	883,179
その他の非流動資産	77,657	76,464	284,834	289,067	289,050	293,166
非流動資産合計	19,400,670	19,004,513	6,206,758	6,729,656	24,945,759	25,090,375
合 計	20,974,027	20,251,032	10,238,958	10,857,857	30,480,967	30,374,896
流動負債						
短期借入金	1,964,776	1,900,698	183,187	233,525	2,147,962	2,134,223
営業債務及びその他の債務	118,921	98,623	1,744,011	1,886,390	1,843,242	1,961,784
銀行ビジネスにおける顧客預金	2,886,361	2,955,103	-	-	2,886,361	2,955,103
未払法人所得税	4,444	3,508	101,648	124,769	106,092	128,277
映画分野における未払分配金債務	-	-	190,162	215,970	190,162	215,970
その他の金融負債	68,793	46,633	29,050	39,659	97,843	86,292
その他の流動負債	242,937	268,749	1,296,205	1,184,010	1,488,488	1,386,708
流動負債合計	5,286,232	5,273,314	3,544,263	3,684,323	8,760,150	8,868,357
非流動負債						
長期借入債務	470,498	435,219	733,148	762,864	1,203,646	1,198,083
退職給付に係る負債	37,167	37,493	217,381	218,040	254,548	255,533
繰延税金負債	634,576	391,987	110,715	115,756	696,492	475,923
保険契約債務その他	7,039,034	7,200,722	-	-	7,039,034	7,200,722
生命保険ビジネスにおける契約者勘定	4,791,295	4,799,410	-	-	4,791,295	4,799,410
映画分野における未払分配金債務	-	-	220,113	241,845	220,113	241,845
その他の金融負債	128,208	142,656	86,391	104,465	211,959	244,400
その他の非流動負債	5,864	6,434	121,558	132,809	106,481	118,395
非流動負債合計	13,106,642	13,013,921	1,489,306	1,575,779	14,523,568	14,534,311
負 債 合 計	18,392,874	18,287,235	5,033,569	5,260,102	23,283,718	23,402,668
金融分野の株主に帰属する資本	2,577,705	1,960,242	-	-	-	-
金融分野を除くソニー連結の株主に帰属する資本	-	-	5,156,059	5,546,945	-	-
当社株主に帰属する資本	-	-	-	-	7,144,471	6,917,863
非支配持分	3,448	3,555	49,330	50,810	52,778	54,365
資 本 合 計	2,581,153	1,963,797	5,205,389	5,597,755	7,197,249	6,972,228
合 計	20,974,027	20,251,032	10,238,958	10,857,857	30,480,967	30,374,896



## 要約損益計算書

第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

科 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結	
	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間
売上高	-	-	1,845,785	2,017,583	1,844,713	2,016,037
金融ビジネス収入	414,385	297,756	-	-	412,130	295,457
売上高及び金融ビジネス収入合計	414,385	297,756	1,845,785	2,017,583	2,256,843	2,311,494
売上原価	-	-	1,251,199	1,394,565	1,248,773	1,391,667
販売費及び一般管理費	-	-	343,948	405,410	345,302	406,766
金融ビジネス費用	390,324	216,399	-	-	388,069	214,100
その他の営業損(益)(純額)	48	51	△1,149	△2,776	△1,101	△2,725
売上原価、販売費・一般管理費 及びその他の一般費用合計	390,372	216,450	1,593,998	1,797,199	1,981,043	2,009,808
持分法による投資利益(損失)	-	-	4,268	5,277	4,268	5,277
<b>営業利益</b>	24,013	81,306	256,055	225,661	280,068	306,963
金融収益(費用)(純額)	-	-	42,300	25,747	3,142	△15,587
<b>税引前利益</b>	24,013	81,306	298,355	251,408	283,210	291,376
法人所得税	3,740	22,985	66,354	50,057	70,095	73,070
<b>四半期純利益</b>	20,273	58,321	232,001	201,351	213,115	218,306
<b>四半期純利益の帰属</b>						
金融分野の四半期純利益	20,152	58,214	-	-	-	-
金融分野を除くソニー連結の四半期純利益	-	-	230,836	201,348	-	-
当社株主に帰属する四半期純利益	-	-	-	-	211,829	218,196
非支配持分に帰属する四半期純利益	121	107	1,165	3	1,286	110

## 要約キャッシュ・フロー計算書

第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)

(単位:百万円)

項 目	金融分野		金融分野を除くソニー連結		ソニー連結	
	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー						
税引前利益(損失)	24,013	81,306	298,355	251,408	283,210	291,376
営業活動から得た又は使用した(△)現金及び現金同等物 (純額)への税引前利益(損失)の調整						
減価償却費及び償却費(契約コストの償却を含む)	6,243	6,377	171,679	239,094	177,922	245,471
繰延保険契約費の償却費	15,042	26,826	-	-	15,042	26,826
その他の営業損(益)(純額)	48	51	△1,149	△2,776	△1,101	△2,725
有価証券に関する損(益)(純額)(金融分野以外)	-	-	△742	21,197	△742	21,197
保険契約債務その他の増加・減少(△)	95,162	167,968	-	-	95,162	167,968
生命保険ビジネスにおける契約者勘定の非資金取引の増加・減少(△)	104,840	△63,509	-	-	104,840	△63,509
生命保険ビジネスにおける契約者勘定の収入・支払 (△)	35,427	71,406	-	-	35,427	71,406
資産及び負債の増減						
営業債権及び契約資産の増加(△)・減少	△11,256	△7,183	△60,778	△33,625	△74,204	△37,200
棚卸資産の増加(△)・減少	-	-	△120,542	△176,257	△120,542	△176,257
金融分野における投資及び貸付の増加(△)・減少	△317,798	△439,608	-	-	△317,798	△439,608
コンテンツ資産の増加(△)・減少	-	-	△132,147	△110,459	△132,147	△110,459
繰延保険契約費の増加(△)・減少	△26,203	△36,652	-	-	△26,203	△36,652
営業債務の増加・減少(△)	△27,252	△16,047	80,632	22,993	55,195	3,467
銀行ビジネスにおける顧客預金の増加・減少(△)	38,039	83,965	-	-	38,039	83,965
生命保険ビジネス及び銀行ビジネスにおける借入債務の増加・減少(△)	241,847	△102,932	-	-	241,847	△102,932
その他	33,734	6,873	△209,134	△379,017	△175,213	△372,352
営業活動から得た又は使用した(△)現金及び現金同等物 (純額)	211,886	△221,159	26,174	△167,442	198,734	△430,018
投資活動によるキャッシュ・フロー						
有形固定資産及びその他の無形資産の購入	△5,580	△7,121	△87,941	△99,929	△93,521	△106,968
投資及び貸付(金融分野以外)	-	-	△32,045	△146,838	△32,045	△146,838
投資の売却又は償還及び貸付の回収(金融分野以外)	-	-	9,328	3,645	9,328	3,645
その他	-	-	△74,999	△64,896	△74,999	△64,896
投資活動から得た又は使用した(△)現金及び現金同等物 (純額)	△5,580	△7,121	△185,657	△308,018	△191,237	△315,057
財務活動によるキャッシュ・フロー						
借入債務の増加・減少(△)	△2,605	△2,757	△19,412	31,343	△22,016	28,586
配当金の支払	△39,159	△41,335	△36,849	△42,932	△36,849	△42,932
その他	△170	△1	△8,573	△15,630	△8,577	△15,631
財務活動から得た又は使用した(△)現金及び現金同等物 (純額)	△41,934	△44,093	△64,834	△27,219	△67,442	△29,977
現金及び現金同等物に対する為替相場変動の影響額	-	-	△1,819	97,283	△1,819	97,283
現金及び現金同等物の純増加・減少(△)額	164,372	△272,373	△226,136	△405,396	△61,764	△677,769
現金及び現金同等物期首残高	497,218	889,140	1,289,764	1,160,496	1,786,982	2,049,636
現金及び現金同等物四半期末残高	661,590	616,767	1,063,628	755,100	1,725,218	1,371,867

## 2. 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## 3. 会計方針及びその他の事項

(普通株式の1株当たり情報の計算に用いられた当社株主に帰属する四半期純利益及び加重平均株式数)

第1四半期連結累計期間(6月30日に終了した3ヵ月間)

	2021年度第1四半期 連結累計期間		2022年度第1四半期 連結累計期間	
	利益 (百万円)	加重平均株式数 (千株)	利益 (百万円)	加重平均株式数 (千株)
基本的1株当たり情報の計算に用いる 当社株主に帰属する四半期純利益	211,829	1,239,162	218,196	1,236,489
希薄化効果				
新株予約権	-	4,914	-	4,005
転換社債型新株予約権付社債(ゼロク ーポン)	51	8,046	31	4,992
希薄化後1株当たり情報の計算に用いる 当社株主に帰属する四半期純利益	211,880	1,252,122	218,227	1,245,486

(セグメント区分)

2022年4月より、従来のEP&S分野を、ET&S分野に名称変更しました。なお、この変更にもなうセグメント間の事業組替えはありません。

G&NS分野には、主にネットワークサービス事業、家庭用ゲーム機の製造・販売及びソフトウェアの制作・販売が含まれています。音楽分野には、主に音楽制作、音楽出版及び映像メディア・プラットフォーム事業が含まれています。映画分野には、主に映画製作、テレビ番組制作及びメディアネットワーク事業が含まれています。ET&S分野には、主にテレビ事業、オーディオ・ビデオ事業、静止画・動画カメラ事業、スマートフォン事業及びインターネット関連サービス事業が含まれています。I&SS分野には、主にイメージセンサー事業が含まれています。金融分野には、主に日本市場における個人向け生命保険及び損害保険を主とする保険事業ならびに日本における銀行業が含まれています。その他分野は、ディスク製造事業、記録メディア事業等の様々な事業活動から構成されています。ソニーの製品及びサービスは、一般的にはそれぞれのオペレーティング・セグメントにおいて固有のものです。

(表示方法の変更)

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

2021年度第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の一部の金額を、2022年度第1四半期連結累計期間の表示に合わせて組替えています。

#### 4. 重要な後発事象

##### Bungie, Inc. の取得

2022年7月15日、当社の完全子会社であるSony Interactive Entertainment LLCが、米国の独立系ゲーム開発会社 Bungie, Inc. (以下「Bungie」) の全ての株式を取得しました。本取得にともない、Bungieはソニーの完全子会社となりました。

運転資金その他の調整を経て決定された本取引の対価は、株式取得の対価及び確約された従業員インセンティブの支払いを含め、約5,140億円(約37億米ドル)です。

なお、取得完了日からの時間的制約、競争法にもとづくBungieの情報に対するアクセス制限ならびに本取引の規模及び複雑性により、要約四半期連結財務諸表の承認時点で本企業結合に関する当初の会計処理が完了していません。このため、本企業結合の会計処理に関する詳細な情報は開示していません。

## 2. 2022年度の連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月10日に発表した2022年度通期の連結業績の見通しについて、以下のとおり修正します。

	(ご参考) 前年度	5月時点の 見通し	7月時点の 見通し	5月時点比 増減	
	億円	億円	億円	億円	%
売上高 <sup>*1</sup>	99,215	114,000	<b>115,000</b>	+1,000	+0.9
営業利益	12,023	11,600	<b>11,100</b>	△500	△4.3
税引前利益	11,175	11,300	<b>10,700</b>	△600	△5.3
当社株主に帰属する当期純利益	8,822	8,300	<b>8,000</b>	△300	△3.6
<u>金融分野を除いたソニー連結<sup>*2</sup>：</u>	億円	億円	億円	億円	%
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,133	10,500	<b>8,200</b>	△2,300	△21.9

<sup>\*1</sup> 「売上高及び金融ビジネス収入」を「売上高」として表示しています（以下同じ）。

<sup>\*2</sup> 金融分野を除いた連結ベースのキャッシュ・フローはIFRSに則った開示ではありませんが、ソニーはこの開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。金融分野を除いた連結ベースのキャッシュ・フローの作成については14ページをご参照ください。

なお、前提為替レートはそれぞれ以下のとおりです。

	(ご参考) 5月時点における 2022年度の前提為替レート	第2四半期以降の前提為替レート
1米ドル	123円前後	<b>130円前後</b>
1ユーロ	135円前後	<b>138円前後</b>

売上高は、ゲーム&ネットワークサービス（以下「G&NS」）分野及びイメージング&センシング・ソリューション分野の売上高の見通しを下方修正したものの、映画分野、エンタテインメント・テクノロジー&サービス分野\*及び音楽分野の売上高の見通しを上方修正したことから、5月時点の見通しを上回る見込みです。

営業利益は、G&NS分野で減益を見込むことから、5月時点の見通しを下回る見込みです。

税引前利益及び当社株主に帰属する当期純利益はともに、主に前述の営業利益の見通しを下方修正したことにより、5月時点の見通しを下回る見込みです。

\* 2022年4月より、従来のエレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション分野をエンタテインメント・テクノロジー&サービス（E T & S）分野に名称変更しました。なお、この変更にもなうセグメント間の事業組替えはありません。

2022年度通期の各分野の見通しについて、以下のとおり修正します。

	前年度 億円	5月時点の見通し 億円	7月時点の見通し 億円
<b>ゲーム&amp;ネットワークサービス (G&amp;NS)</b>			
売上高	27,398	36,600	<b>36,200</b>
営業利益	3,461	3,050	<b>2,550</b>
<b>音楽</b>			
売上高	11,169	12,400	<b>12,800</b>
営業利益	2,109	2,300	<b>2,300</b>
<b>映画</b>			
売上高	12,389	13,300	<b>13,800</b>
営業利益	2,174	1,000	<b>1,000</b>
<b>エンタテインメント・テクノロジー&amp;サービス (E T &amp; S)</b>			
売上高	23,392	24,000	<b>24,500</b>
営業利益	2,129	1,800	<b>1,800</b>
<b>イメージング&amp;センシング・ソリューション (I &amp; S S)</b>			
売上高	10,764	14,700	<b>14,400</b>
営業利益	1,556	2,000	<b>2,000</b>
<b>金融</b>			
金融ビジネス収入	15,338	14,400	<b>14,400</b>
営業利益	1,501	2,200	<b>2,200</b>
<b>その他/全社 (共通) 及びセグメント間取引消去</b>			
営業損失	△907	△750	<b>△750</b>
<b>連結</b>			
売上高	99,215	114,000	<b>115,000</b>
営業利益	12,023	11,600	<b>11,100</b>

#### ゲーム&ネットワークサービス (G&NS) 分野

売上高は、為替の影響があるものの、アドオンコンテンツを含む自社制作以外のゲームソフトウェア販売減少を見込むことから、5月時点の見通しを下回る見込みです。営業利益は、前述の自社制作以外のゲームソフトウェア販売減少の影響、為替の悪影響及びBungie, Inc.の買収が想定より早期に完了したこと等により買収関連費用\*について約440億円から約570億円へ約130億円の増加を見込むことから、5月時点の見通しを下回る見込みです。

\* 当年度に取引が完了する買収にともなう費用について、一定の仮定にもとづく試算を反映していますが、取引完了日以降に確定する会計処理等により、当年度に計上される金額は変更される可能性があります。

#### 音楽分野

売上高は、主に為替の影響により、5月時点の見通しを上回る見込みです。営業利益は、5月時点の見通しから変更していません。

### 映画分野

売上高は、主に為替の影響により、5月時点の見通しを上回る見込みです。営業利益は、5月時点の見通しから変更していません。

### エンタテインメント・テクノロジー&サービス (E T & S) 分野

売上高は、為替の影響により5月時点の見通しを上回る見込みです。営業利益は、テレビの販売台数の減少の影響があるものの、デジタルカメラの販売台数の増加の影響により、5月時点の見通しから変更していません。

### イメージング&センシング・ソリューション (I & S S) 分野

売上高は、為替の影響があるものの、モバイル機器向けイメージセンサーにおいて製品ミックスの改善がみられる一方で販売数量の減少により減収となること、ならびに産業機器及びセキュリティカメラ向けイメージセンサーの減収により、5月時点の見通しを下回る見込みです。営業利益は、前述の産業機器及びセキュリティカメラ向けイメージセンサーの減収の影響があるものの、主に為替の好影響により、5月時点の見通しから変更していません。

### 金融分野

金融ビジネス収入及び営業利益は、5月時点の見通しから変更していません。

将来の相場動向を予測することは困難であるため、従来と同様、相場変動が金融分野の運用損益に与える影響は前述の見通しに織り込んでいません。したがって、将来の相場変動が前述の見通しに影響を与える可能性があります。

本決算短信に記載の見通しはソニーの現在の予測にもとづくものであり、外部環境の不確実性や変化に左右されるため、様々な要因により実際の業績と大きく異なる可能性があります（後述の「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください）。

### 音楽分野、映画分野、金融分野の業績についての注記

音楽分野の業績には、日本の㈱ソニー・ミュージックエンタテインメントの円ベースでの業績、ならびにその他全世界にある子会社の業績を米ドルベースで連結している、Sony Music Entertainment及びSony Music Publishing LLCの円換算後の業績が含まれています。

映画分野の業績は、全世界にある子会社の業績を米ドルベースで連結しているSony Pictures Entertainment Inc.の円換算後の業績です。

金融分野には、ソニーフィナンシャルグループ㈱（以下「SFGI」）及びSFGIの連結子会社であるソニー生命保険㈱、ソニー損害保険㈱、ソニー銀行㈱等の業績が含まれています。金融分野に記載されている業績は、SFGIが日本の会計原則に則って個別に開示している業績とは異なります。

## 将来に関する記述等についてのご注意

この発表文に記載されている、ソニーの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭又は書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られたソニーの経営陣の仮定、決定ならびに判断にもとづいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常にソニーが将来の見通しを見直して改訂するとは限りません。ソニーはそのような義務を負いません。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素には、以下のようなものが含まれます。

- (1) ソニーが製品品質を維持し、その製品及びサービスについて顧客満足を維持できること
- (2) 激しい価格競争、継続的な新製品や新サービスの導入、急速な技術革新、ならびに主観的で変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい市場競争の中で、十分なコスト削減を達成しつつ顧客に受け入れられる製品やサービス（イメージセンサー、ゲーム及びネットワークのプラットフォーム、スマートフォンならびにテレビを含む）をソニーが設計・開発し続けていく能力
- (3) ソニーがハードウェア、ソフトウェア及びコンテンツの融合戦略を成功させられること、新しい技術や配信プラットフォームを考慮に入れた販売戦略を立案し遂行できること
- (4) ソニーと他社との買収、合併、投資、資金的支出、構造改革その他戦略的施策の成否を含む（ただし必ずしもこれらに限定されない）ソニーの戦略及びその実行の効果
- (5) ソニーや外部の供給業者、サービスプロバイダやビジネスパートナーが事業を営む市場における法規制及び政策の変化（課税、及び消費者の関心が高まっている企業の社会的責任に関連するものを含む）
- (6) ソニーが継続的に、大きな成長可能性を持つ製品、サービス、及び市場動向を見極め、研究開発に十分な資源を投入し、投資及び資金的支出の優先順位を正しくつけて行い、技術開発や生産能力のために必要なものも含め、これらの投資及び資金的支出を回収することができること
- (7) ソニーの製品及びサービスに使用される部品、ソフトウェア、ネットワークサービス等の調達、ソニーの製品の製造、マーケティング及び販売、ならびにその他ソニーの各種事業活動における外部ビジネスパートナーへの依存
- (8) ソニーの事業領域を取り巻くグローバルな経済・政治情勢、特に消費動向
- (9) 国際金融市場における深刻かつ不安定な混乱状況や格付け低下の状況下においても、ソニーが事業運営及び流動性の必要条件を充足させられること
- (10) ソニーが、需要を予測し、適切な調達及び在庫管理ができること
- (11) 為替レート、特にソニーが極めて大きな売上や生産コストを計上し、又は資産・負債及び業績を表示する際に使用する米ドル、ユーロ又はその他の通貨と円との為替レート
- (12) ソニーが、高い能力を持った人材を採用、確保できるとともに、それらの人材と良好な関係を維持できること
- (13) ソニーが、知的財産の不正利用や窃取を防止し、知的財産に関するライセンス取得や更新を行い、第三者が保有する知的財産をソニーの製品やサービスが侵害しているという主張から防御できること
- (14) 金利の変動及び日本の株式市場における好ましくない状況や動向（市場の変動又はボラティリティを含む）が金融分野の収入及び営業利益に与える悪影響
- (15) 生命保険など金融商品における顧客需要の変化、及び金融分野における適切なアセット・ライアビリティ・マネージメント遂行の成否
- (16) 大規模な災害、紛争、感染症などに関するリスク
- (17) ソニーあるいは外部のサービスプロバイダやビジネスパートナーがサイバーセキュリティに関するリスク（ソニーのビジネス情報や従業員や顧客の個人を特定できる情報への不正なアクセスや事業活動の混乱、財務上の損失の発生を含む）を予測・管理できること
- (18) 係争中又は将来発生しうる法的手続き又は行政手続きの結果

ただし、業績に不利な影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。新型コロナウイルス感染拡大やウクライナ・ロシア情勢に関する変化は、上記のリスク及び不確実な要素の多くに悪影響を与える可能性があります。重要なリスク及び不確実な要素については、ソニーの最新の有価証券報告書（その後に提出される四半期報告書を含む）又は米国証券取引委員会に提出された最新の年次報告書（Form 20-F）も併せてご参照ください。